みづまろキッズカリキュラム　遊びの流れと環境設定

一つの遊びを、子どものペースで

遊び

学ぶ力（課題探究力）

人と関わる力（社会参画力）

感じたことを自分なりに表現する力（自己表現力）

遊びの創出

感触・感覚・感動

すごいなぁ
これなぁに？
おもしろそう！
やってみたいな

興味・関心
子どもが夢中になれることを大人もいっしょに楽しむ

自己表現
子どもの発想やアイデアを尊重して、表現する喜びにつなげる

素材・用具や場の選択、準備
友だちとの誘い合いなど

考えながら遊ぶ

試行錯誤

なぜだろう？
どうしてかな？
みつけた！
やってみよう

思いの伝え合い
子どもの話や表情から、感情や気持ちの動きに気付く

イメージの共有
子どものことばや表現を大切にして、やりとりを楽しむ

好奇心・探究心
子どもが興味をもつきっかけづくりと、自ら考えることができる環境をつくる

楽しさや面白さの追究、工夫、
失敗や葛藤、問題の解決、挑戦など

共　感
子どもの気づきや発見に共感して、同じ場面で気持ちを共有する

遊びの振り返り

予想・予測・
比較・分類・確認

どうすればいい？
これは同じ？違う？
こうしたら
おもしろいかも！

感じたこと思ったことを伝える、
友だちの話を聞く、認められるなど

対話や話し合い
遊びの展開を予想し、確かめ、ことばで伝え合う姿を見守る

目的の共有
友だちといっしょに、遊びを追求するための交流を行う

協　力
考えたり工夫することで、お互いを認め合える雰囲気づくりをする

振り返り
具体的にほめたり、考えを認めたりすることで、達成感や充実感につなげる

もう一度遊ぶ

規則性・法則性・
関連性などの発見と活用

同じになったよ
違ったよ
どうなるか、もう
一度やってみよう

工夫して遊ぶ、協同性、折り合い
コミュニケーション、協力など

次への見通し
次の遊びへの広がりにつながるように、準備をする

信頼関係
安心して自己表現ができるような環境をつくり、友だちへの気づきを促す

遊びの発展
次の遊びの創出へ

©島本町教育委員会